

////////////////////

(H27)

第30号

ねがい

////////////////////

平成27年1月1日

社会福祉法人秋田育明会

- 竹生寮家族会
- 柳田新生寮保護者会

合同発行

ホームページ

<http://www.ikumei.or.jp>

秋田市柳田字竹生168

電話 竹生寮 018(834)2577

柳田新生寮 018(835)3371



謹賀新年

立派な大人へ

絵 川辺 光太郎
文 母・川辺 美香

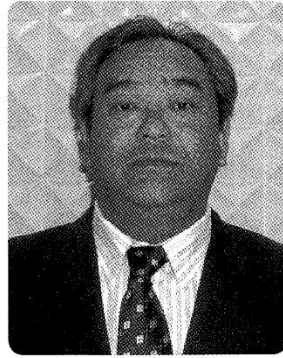
願いが叶うとしたら、「光太郎の障害がなくなりますように」と願ったこともありました。もう二十年以上も前のことです。

雄物川へ飛び込み、皆をヒヤヒヤさせた光太郎も、もうアラサー。名実ともに『おじさん』となり、愛読雑誌の付録を、かわいい甥っ子たちへプレゼントする余裕も。

もう幼少の頃の願いはありません。私たち家族は、光太郎のこれからの平凡で穏やかな幸せを願っています。そして光太郎もまた、家族の幸せを願っているのだと。

平成26年を振り返り、平成27年にむけて

竹生寮寮長 平川 英勝



ここ数年は降雪量が多く、除雪に苦勞している感がありますが、今年の冬は雪が多くなければいいなと思っているところです。

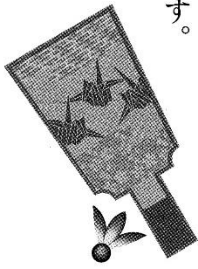
平成26年を振り返ってみると、利用者さんについては、入院での退所のほか、若い利用者さんの突然死がありました。虚弱な方ではありましたが、前触れもなく突然のことで大変ショックでした。こんなとき我々は何もできないのかと悔しい思いをしたところ

です。前回のねがいに「利用者さんの重度化・高齢化で安全で安心な生活と、健康維持管理を」と書いたところでしたが、健康管理面を充実させる

べく、1人体制であった看護師を増員し、看護師2人体制といたしました。平成26年4月から嘱託医も変わり、医療とも密接な関係を築いていくことで、安心な生活ができるよう配慮していきます。また、快適で生き生きとした生活ができるよう、環境整備を進め、利用者さんが少しでも生産活動や日中活動ができるよう支

援し、活気があり楽しく過ごせるようしていきたいと思っております。

平成26年も、大震災や地球温暖化の影響でしょうか、広島や御嶽山などで各地で災害が発生し、犠牲者も多く出ましたが、災害に対する備えは必要ですが、平成27年はそのようなことがない平穏な年となることを願うところです。どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。



修 研 同 合

救急救命講習

（命を助けるために）



11月12日に柳田新生寮訓練棟で救命講習を行いました。指導者として城東消防署救急隊員加藤敏雄氏・宮

野啓一氏が来寮しました。今回の講習では、救命方法が5年前と変わった部分についての説明、救急の順番の確認、心肺蘇生法の実技を行いました。

救命方法の変更部分としては、以前は気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫と順番に行っていたが、脳に血液を送る事が大切な為胸骨圧迫を最優先に行うよう説明がありました。また、救急は①予防としての通院②119番での状況

説明③救急車が来るまでの応急処置（胸骨圧迫）④病院への搬送、と命を繋いでいく事を再確認しました。



心肺蘇生法の実技では実際にAEDを使用しました。音声に従い行いましたが胸部圧迫時には女性職員はすぐ息が上がってしまい大変でした。講習を通じて救急救命では時間の経過と共に生存率が下がるため迅速な対応を心掛けたいと思えました。

竹生寮 介護支援係長 上松 誠

褥瘡予防 皮膚を守るために大切なこと

褥瘡という言葉は知っていても実際には目にする事がなく、無縁のように思っていました。しかし、病气やケガまた老化に伴いベッド上での生活になり、自分で容易に体位変換できない時、強く

褥瘡という言葉は知っているようです。初めは皮膚の表面が赤くなる程度ですが、重症化すると骨が見えることもあるのです。

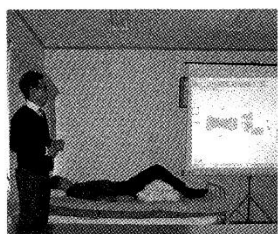
換できない時、強く圧迫され続けた箇所が褥瘡になってしまいう危険性が高いことを理解することが出来ました。一般的には床ずれとも言われ

では、予防するためにはどうすれば良いのか、次の3つの対策が挙げられていました。一、強く圧迫されている箇所を作らず、体圧の分散化を図る。

二、利用者さんに優しく効果的な体位変換を枕やクッションを使用して行う。三、看護・介護の技術の向上に努め、一人一人に合う対

応をする。利用者さんの高齢化に伴いこの3つの対策を十分に配慮・実行することはもちろん、褥瘡を作らないように寝たきりにならないように、支援していくことが求められてきています。

柳田新生寮 介護支援課長補佐 米山 貴子

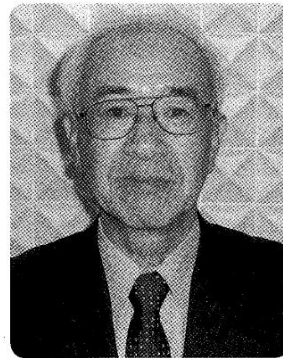


体圧表示してどこに寝てみてもかかす



平成26年をふりかえって

竹生寮家族会会長 中村 繁喜



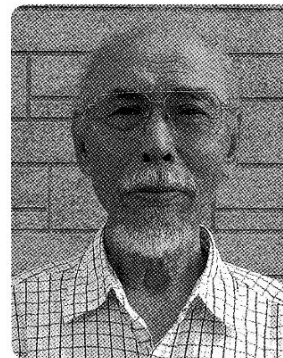
員と行い、安全に行う為連携の必要性を確認しました。家族の高齢化・親から兄弟姉妹の代への利用者を見守ってくれる人が替わりお互いねがいを叶える事が出来るよう今後も活動をして行きたいと思えます。

新年をお迎えの皆様、今年が希望に満ちた年に成る事を願いながら、年頭の挨拶とさせていただきます。日頃より、当家族会の運営に対しましてご理解・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。
◎家族会協力事業（環境整備）食堂のテーブル更改については広さ・安定感があり利用者の皆様も喜んで食事を楽しんでおります。
さて、過日家族会役員会が開催されました。主な議題は
①ふれあいパーティの実施
②家族会互助会会計についてでした。①については例年3月に実施していましたがインフルエンザ等のリスクを回避する為11月に実施しました。世話人の協力によるホテルでの利用者への簡易的の介助を職



育明の志を高く

柳田新生寮保護者会会長 中津川正次郎



秋田育明会定款冒頭の「目的」は大意次のようであります。

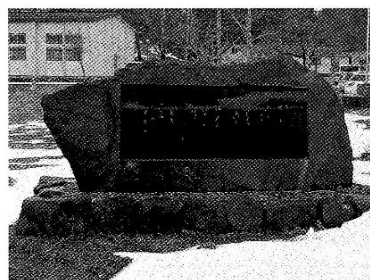
「利用者が個人の尊厳を保持しつつ、向上した生活を地域社会において営むことができよう支援（する）」そして、附則に理事長佐藤友三郎氏ほか8名の理事名を列記しています。法人設立に当たっての役員員の決意であり、責任を述べたものだと考えたいです。

秋田育明会が社会福祉法人となつて以来43年余、時代も人も大きく変わり続ける中で、超高齢化社会の到来と進行は新たな課題を提起して止みません。
数年前、大きな期待をもつて自立支援法の確立をめざす試みが進められてたことがありますが、今日では話題にも

ならないというのはい過ぎでしょうか。しかし、私たちがやらなければならぬことは「利用者が個人の尊厳を保持しつつ向上した生活を営むことができるよう支援（すること）」であり、その実現を目指すことである。私たちは育明会創立者たちの志を体して運動を積み上げるよりないです。

南からの／光と／風をあつめ／子供たちのこころは／楽園／住む人も／訪れる人々も／一様に／優しくふれあう／ところ／こころのふるさと 竹生寮入口に立つ碑文であります。
穏やかな詩に込められた難しい先人たちの決意を、決して

忘れてはならないと思いませんか。
思いま



協力事業

AED設置しました

平成26年8月5日、柳田新生寮保護者会からの協力により、AEDを寄贈頂きました。
皆さんの目に付きやすい場所、いざという時すぐに役立つように、食堂前に設置いたしました。点検や有効期限の確認を行いながら備えていきます。
ありがとうございました。



※AED（えーいーでいー）日本語では「自動体外式心動器」といいます。電極のついたパッドを裸の胸の上に貼ると自動的に心臓の状態を判断し、もし心臓が細かく震えて血液を全身に送ることができないようであれば（心室細動）、電気ショックを与えて心臓を正常に戻す機能を持っています。電源を入れると音声により指示が出ます。

育明祭 10月4日



開放的なステージでマッキーさんのパフォーマンスにドキドキ。一緒に踊ったりと楽しかったですね。



環境・林産班小旅行 10月15日(あつみ温泉)



きれいなくらげに癒されました。

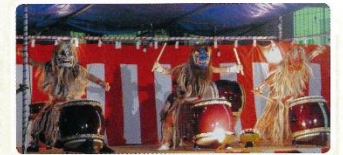


納涼祭 8月20日

天気心配でしたが、開催時には雨も上がり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。なまはげ太鼓の迫力に皆さん釘づけでした。



線香花火がキレイでした。



農産班合同小旅行 10月21日(田沢湖)



おいしい御馳走に皆さん夢中ですね。

柳田新生寮 女子日帰り旅行 11月5日(こまち温泉)



たくさん食べて、たくさん歌って有意義な時間でした。



竹生寮 軽作業女子班日帰り旅行 9月18日(西目)



ハーブワールドでティータイム。



竹生寮

製品加工女子班日帰り旅行 9月18日(こまち温泉)



観劇に興奮。一休み。



柳田新生寮バス遊覧 10月16日



天気は雨でしたが、皆さんニコニコです。



竹生寮 製品加工男子班小旅行 9月18日(田沢湖)



いつもとは違う食べ方に緊張している様です。



はやく始まらないかなー

竹生寮 11月27日



ふれあいパーティ



柳田新生寮 11月20日



例年より早めに両施設とも行われました。ゲームをしたり、ダンスをお披露目したりと、楽しい時間を過ごしました。

竹生寮

軽作業男子班小旅行 9月24日(四季の湯)



天気も良く、ゆったりとした時間を過ごしました。

園芸班合同小旅行 10月9日(田沢湖)



元氣よく皆さん楽しそうです

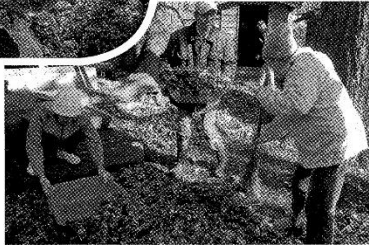
社会奉仕

清掃活動～町内をきれいに～

11月11日、天候に恵まれた中で、竹生寮・柳田新生寮・ふきのとうの皆さんにより、柳田町内の清掃活動が行われました。

それぞれ清掃区域に分かれながら主に落ち葉を集めており、時には、紙くず・空き缶も拾っています。

特に、火結神社は、色とりどりの黄色やオレンジ色の落ち葉が地面を覆いつくし、落ち葉が一杯に入った袋が何個も並んだほどでした。



利用者皆さん、汗を流しながらも協力して頑張ってくださいました。大変、お疲れさまでした。

活動紹介

農産班



キウイの初収穫

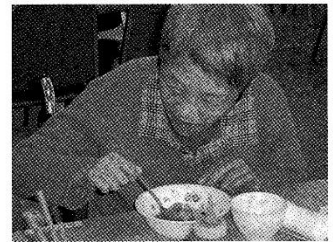
苗を植えてから3年半が経ち、10月15日に収穫をしました。

苗の提供をしてくださった古農満さんのもとに、竹生寮・柳田新生寮合同で栽培を行いました。収穫後、8日間熟成させたりと、他の作物にはない栽培方法に戸惑いもありましたが、無事に育ってくれました。初めてキウイの収穫を体験した利用者皆さんは、目を輝かせながら楽しんで作業を終えています。全部で230個も採る事ができました。収穫したキウイフルーツは、それぞれの昼食の献立に入れて頂きました。皆さん笑顔で食べていました。

顔でお話しする機会も増え、特別に収穫に参加した利用者の皆さんは、「おいしかったなあ」「甘かったよ」等と嬉しそうに話されていました。

利用者さんと一緒に育てる喜びを共有しながら、今後も栽培を継続していきたいです。

柳田新生寮 介護支援員 渡辺 正広



自治会活動

誕生者会食〈柳田新生寮〉

今回は、11月が誕生者の松橋 悟さん、佐藤千亜紀さん、橋本清子さんの3名が会食を行いました。

利用者の皆さんから、食べたいメニューを聞き入れながら実施しており、千亜紀さん清子さんの2名は、広面にある「びっくりドンキ」へ公用車のハイエースを使用して外食してきました。大好きなハンバーグをお腹いっぱい食べ楽しく帰ってきています。

また、外食が難しい利用者さんは寮内にて、嗜好品を購入して御祝いをしています。悟さんは、大好きなお菓子等を用意して祝っています。

利用者の皆さんにとって食べる事は楽しみな事です。「私の誕生日は来月だなあ」と、会食の日を心待ちにしている方も多くいます。これからも楽しい時間を提供できるよう努めていきます。



私たちも参加しよう

募金運動とりまとめ会

12月11日、心身障害者総合福祉センターにて「私たちも参加しよう募金運動とりまとめ会」が行われました。

皆さんから募って集めたお金を竹生寮・柳田新生寮を代表して、竹生寮の高橋啓太郎さんが渡してきました。

集められたお金は、共同募金を通じてNHK歳末たすけあいへ渡されます。



健康管理 パート(30)

備えあれば

竹生寮栄養士
尾形美恵子

東日本大震災から早いもので三年が経過しました。災害等の異常事態が起こるとこれまで「普通」であった食事環境は一変してしまいます。ガス・水道・電気がストップしてしまつたため調理をすることが出来ません。この異常事態が起こつた時に活躍するのが非常食ですが皆さんの御家庭での準備状況はどうでしょうか？準備するにあたりいくつか注意点がございましたので是非参考にして下さい。

①災害時は食欲減となることが多いので何か一つくらい好物の物を準備すると良い。

②備蓄する食品の賞味期限は6か月程度で良い。長すぎ



竹生寮では非常時の訓練としてカレーライスを作りました

ると忘れることがあるため。食べなれている物を買って置きする。(時々チェック必要)

③災害時は水分不足になることを知っておく。

④食べきりサイズを準備。

⑤野菜・果物は缶詰とジュースを活用する。(実際に震災を経験した方の意見です)

竹生寮・新生寮では震災後に非常食の見直しを行い震災がおきてもすぐに食事の提供が出来よう準備をしています。今後再び大きな災害がおきかないという保障はありません。利用者さんが常に安心して食事ができるように管理していくことが「食」を預かる者の責務と考えています。

ふれあい広場

大根ほり



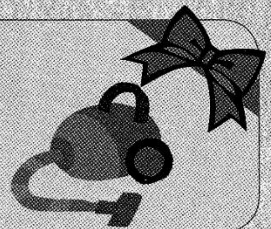
こどものくに保育園と聖使幼稚園からたくさんのお友だちが大根掘りとしてたけ狩りに来てくれました。農産班と林産班のみなさんが一生懸命育てた大根としいたげが、小さなお友だちに収穫されて嬉しそうです。

しいたけ狩り



師走恒例

シール貼り作業



秋田県遊戯業協同組合様より掃除機を頂きました。園芸班の皆さんが中心となり、ヤクルトの製品に「御年賀」のシール貼りを頑張りました。頂いた掃除機は大切に使わせていただきます。どうもありがとうございます。ごさいま



行事予定

月	日(曜日)	行事名	主な内容	備考
1月	上旬	新年のつどい	新年を寿ぎ、全員で集い新しい年の決意をあらたにする。	全体行事
	17日(土)	梵天祭	地域の伝統行事に参加し、地域との交流を深め、梵天を奉納し、利用者・職員の健康、交通安全を祈願する。	地域合同行事
2月	3日(火)	節分	豆まきを行い、鬼を払い、福を呼び一年の無病息災を願う。	全体行事
	19日(木)	小宴会	親睦を図り、一年の労をねぎらう。	竹生寮 寮班 軽作業科女子
	21日(土)	のりのりカラオケ	カラオケを行い、相互のコミュニケーションを図る。	相談支援事業
3月	中旬	冬のレクリエーション	公共施設を利用し、一般社会を体験しながら環境の変化に適應できるように楽しい一時を過ごす。	柳田 新生 寮子
	25日(水) 26日(木)	音楽療法セッション	外来療育利用者と音楽を通し、相互のコミュニケーションを図る。	相談支援事業
	30日(月)	年度終了会	一年間利用した労をねぎらうと共に年度の終了を意識付け親子の交流の場とする。	相談支援事業
	31日(火)	年度終了会	年度終了に際し、一同に会して会食を楽しみ、一年の労をねぎらう。	全体行な 雪や

おくやみ

竹生寮 伊東 美季さん
(8月31日)
謹んでご冥福を
お祈りします



退寮者

竹生寮 大沼 一彦さん
(10月31日)

仲間紹介



竹生寮 中山 なを子さん
(9月1日)
長く在宅で家業のお手伝いをされてきましたが、現在は、軽作業女子班に所属。食堂の配膳や掃除機かけ・おしぼりたたみなど頑張ってくれています。

善意深謝

- (敬称略、順不同)
- 一、(株)山二ホームライフ事業部(芳之)
 - 一、羽後設備(株)
 - 一、佐藤商店
 - 一、小岩井牛乳秋田中央販売所
 - 一、せいわ電器(株)
 - 一、調剤薬局ぐつど

新規採用

- 竹生寮 戸嶋 弘子 (看護師)
- 竹生寮 高橋亜由美 (調理員)
- 柳田新生寮 薩摩 直美 (調理員)
- ふきのとう 嵯峨 勇 (生活支援員)

祝ご結婚

- ふきのとう 加藤 暁子 (旧姓市川)
 - 柳田新生寮 豊嶋 悠衣 (旧姓下坂)
- 末永くお幸せに!



祝ご出産

- 竹生寮 畠山彰・真理絵さんに、第2子、待望の男子誕生。お名前前は、「想矢」君です。おめでとごうございます。



編集サロン

気持ちも新たに羊年が開幕。暖かいそして、良い事がたくさんある年になりますように！
本年もどうぞよろしくお願致します。
(進藤・小玉・鷺谷・米澤)

- 一、川辺理容所
 - 一、辻兵商事(株)
 - 一、(株)秋田メンテナンス
 - 一、広面地区民生委員・児童委員協議会
 - 一、森永牛乳太平販売所
 - 一、柴田保険事務所
 - 一、青柳会
 - 一、美容室カマタ
 - 一、柳田町内会
 - 一、幸せを分かち会 鎌田修一
 - 一、柳田子供会PTA
 - 一、松村 雄逸
 - 一、松崎町内会会長加藤忠弘
 - 一、三浦勝博
 - 一、川辺喜美代
 - 一、(有)熊谷農機
 - 一、北都銀行秋田東支店
 - 一、(株)ヤマコ
 - 一、秋田銀行広面支店
 - 一、(株)秋田科学物産
 - 一、境田町内会
 - 一、モン高砂堂
 - 一、ミチヒロ胃腸内科クリニック
 - 一、一心寿司
 - 一、アロマ珈琲店
 - 一、今野和夫
 - 一、秋田県遊戯業協同組合
 - 一、(株)山二秋田本部(重油)
- (平成26年8月1日
〜12月12日まで)